

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		中核病院に対する運営費助成				所管	健康部 健康課
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.	計画事業名	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり				[事業開始] 平成 23 年度	
		[小 柱] (2)地域医療の充実				[終了予定] 平成 27 年度	
		[施 策] ① 地域医療体制の整備[51]					
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区中核病院に対する運営費助成交付要綱			
	事業対象	直接対象:永寿総合病院 最終対象:区民					
	事業目的	台東区の地域医療の中核を担う病院として必要とされる医療、特に急性期医療を確保し、地域の医療供給体制の向上を図ることを目的とする。					
	事業内容	永寿総合病院が、区内に必要であるが不採算性などの理由により不足している医療(政策的医療)を安定的に供給し、計画的に充実していくために必要な経費を対象として、永寿総合病院に各年度1億円を交付する。 【政策的医療】 ①小児科、②産科、③救急医療、④災害時医療、⑤療養機能、⑥集中治療機能、⑦リハビリテーション機能、⑧ 緩和ケア機能					
委託の有無	なし	委託内容					
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	産科医師の確保	(人)	4	4	5	7
		小児科専用病床の確保	(床)	8	8	8	8
	成果指標	産科の分娩件数	(件)	492	449	493	483
		小児科の入院延患者数	(人)	1,400	1,326	1,252	1,477
	決算額	(単位:千円)			100,000	100,000	100,000
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			2,700	2,499	2,556
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0
		(単位:千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			100,000	100,000	100,000
		総経費			102,700	102,499	102,556
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	(単位:千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
	一般財源(区負担額)			102,700	102,449	102,556	
前年度から改善した事項	地域に必要な医療機能を充実するために、産科の医師数を2名、小児科の医師数を1名、それぞれ増員した。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	区が永寿総合病院に要請している政策的医療は、不採算性等の理由により区内に不足している医療機能であるため、補助金の交付によって、政策的医療を安定的に供給し、計画的に充実する必要がある。				
	効率性	3	本補助金は、不採算性の高い政策的医療の維持・充実に係る経費を補助対象としているため、政策的医療に係るスタッフの確保や医療機器等の整備を効率的に行うことができる。				
	手段の適切性	4	永寿総合病院は、区の中核病院として区内に不足している医療を確保しており、これまで培ってきた資源・ノウハウが豊富であるため、本補助金により、安定的に政策的医療の維持・充実を図ることができる。				
	目的達成度	3	産科医師の増員や小児科専用病床の確保等によって、分娩件数や小児科の入院延患者数は堅調に推移しており、地域の医療供給体制の維持・充実を図ることができた。				
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了
区民や地域の医療機関等から、急性期医療の中核病院として、サービスや医療の質の向上が求められる中、産科、小児科、救急医療等、区から要請されている医療を安定的に供給しながら、それらの機能の充実に取り組んでいる。						維持	